

回覧

恒久平和の実現を目指して



平和のシンボルマーク

座間市原水爆禁止協議会

原水爆禁止募金 御協力をお願い

今から81年前、広島・長崎の市街地に人類史上初の原子爆弾が投下され、大勢の尊い生命が一瞬にして奪われました。また、一命をとりとめた方々にも、生涯癒すことのできない心の傷と後遺症の苦しみを与え、今なお多くの方々が不安な毎日を送られています。

我が国は世界唯一の被爆国として、ふたたび悲惨な犠牲者を出さないよう、原水爆禁止運動と被爆者の援護活動を全国各地で展開しています。

座間市原水爆禁止協議会では、昭和32年の設立以来69年間にわたり、人類共通の悲願である核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に向けて、思想・信条・政治的立場等すべてを超越した市民ぐるみの原水爆禁止運動を展開してまいりました。

本年度も、原水爆禁止と被爆者の援護募金活動を実施します。

つきましては、本運動の目的を達成するため、市民の皆様方の温かいご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和8年4月 座間市原水爆禁止協議会
会長 佐藤 弥斗

令和7年度 座間市原水爆禁止協議会 実施事業

原爆写真パネル展
懸垂幕掲出

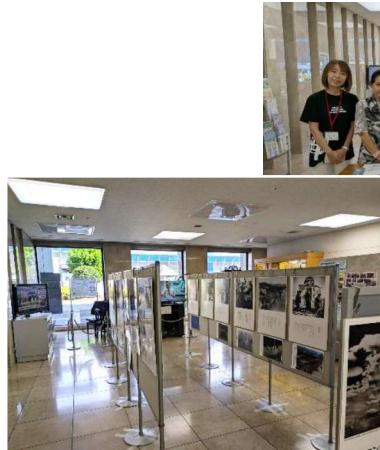
実施日：8月1日～15日
実施日：8月1日～31日



大坂台公園



座間市役所



市民サロン



夏休み！平和勉強会（被爆者による語り部）

実施日：8月7日



平和講演会（座間市原爆被災者の会 ひまわり会代表 山本 緑 氏、 高座日台交流の会 会長 石川 公弘 氏 による講演）

実施日：11月18日



※令和7年度に皆様から寄せられました貴重な浄財に関する収支内訳及び令和8年度の座間市原水爆禁止協議会実施事業計画につきましては、後日座間市ホームページにて公開する予定です。